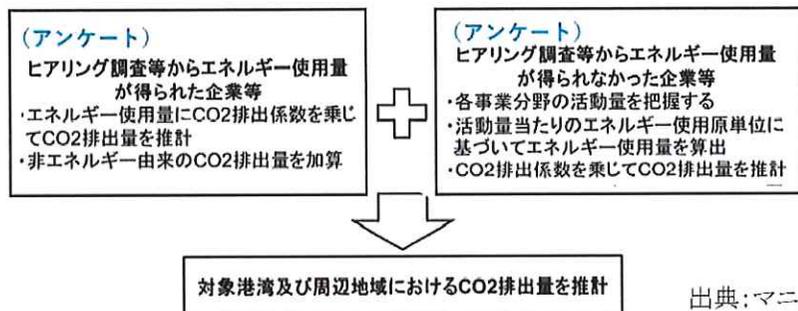


2. 議事 (4) 温室効果ガス排出量の推計方法について

(4) 推計方法

- ・仙台塩釜港及び周辺地域において、エネルギー(燃料、電力)を消費している事業者のエネルギー使用量をアンケート・ヒアリング等により調査し、それらにCO2排出係数を乗じることで、CO2排出量を推計する。
- ・また、非エネルギー由来のCO2排出*がある場合には、アンケート・ヒアリング調査等により、CO2排出量を加算する。
- ・アンケート・ヒアリング調査等からエネルギー使用量が得られなかった事業者については、代替措置として、各事業分野の活動量を把握した上で、単位活動量当りのエネルギー使用原単位を乗じることにより、エネルギー使用量及びそれに基づくCO2排出量を推計する。 ※マニュアルp10~15



※非エネルギー由来のCO2排出量とは

工業プロセスにおける化学反応で発生する温室効果ガスや廃棄物の処理などで発生する温室効果ガス(二酸化炭素(CO2)など)のことを言う。

出典:マニュアルp11

CO2排出量の算定フロー

区分	対象施設	CO2排出量試算方法	確認先等
ターミナル内	港湾荷役機械	年間電力及び年間燃料使用量より試算	施設管理者
	管理棟・照明施設 ・上屋・リーファー電源等	年間電力使用量より試算	施設管理者
ターミナル内を出入する船舶・車両	停泊中船舶	年間入港船舶隻数より試算	港湾統計資料
	輸送車両	背後地域への年間輸送車両台数より試算	コンテナ貨物:統計資料 内ユニ貨物:統計資料 バラ貨物:アンケート調査で事業者を確認
ターミナル外	工場及び付帯する港湾施設	発電所・工場等での活動、倉庫・物流施設での活動、事務所等での活動により試算	アンケート調査で事業者を確認

2. 議事

(4) 温室効果ガス排出量の推計方法について

【仙台港区】



2021年12月3日 令和4年度予算の編成等に関する建議（抄）

II. 令和4年度（2022年度）予算編成の課題

4. 社会資本整備

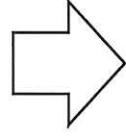
（3）適切・効率的な老朽化対策

③ 民間資金を活用したインフラの再整備

都市公園の再整備にあたり、飲食店、売店等を設置する民間事業者が、収益の一部を活用した周辺の園路、広場等の公共施設を整備することを公募要件とする Park-PFI（公募設置管理制度）が平成29年（2017年）の都市公園法改正により導入されている。

地域のにぎわい創出を図りつつ、民間資金を活用したインフラの維持・更新を効率的に進める観点から、Park-PFIの枠組みを他のインフラ分野においても導入することを検討すべきである。

〔資料Ⅱ-4-20 参照〕



2022年6月3日

PPP/PFI推進アクションプラン（令和4年改定版）（抄）

2. PPP/PFIの推進施策

（1）多様なPPP/PFIの展開

【具体的取組】

i) 新たなPPP/PFI活用モデルの形成

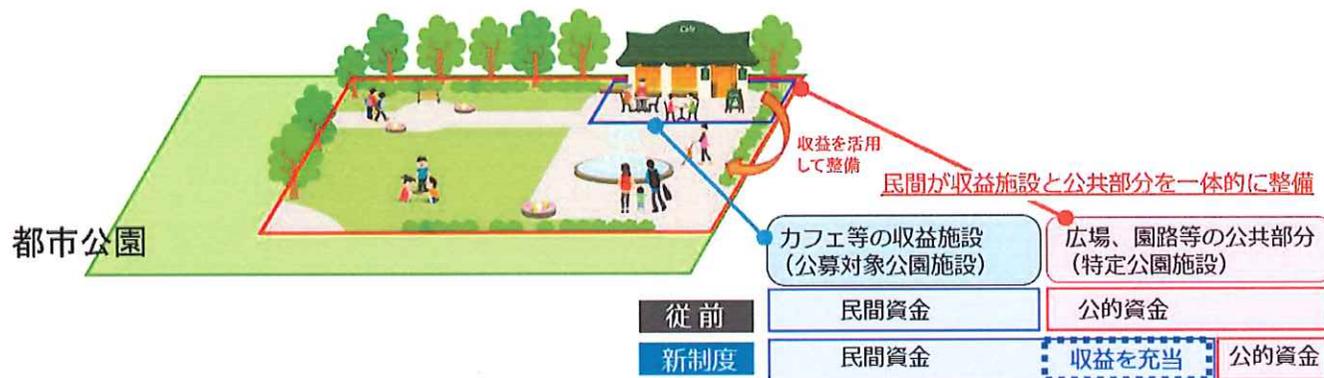
② 引き続き、都市公園法に基づく公募設置管理制度（Park-PFI）の着実な導入促進を図る。（平成29年度開始）＜国土交通省＞また、地域のにぎわい創出を図りつつ、民間資金を活用したインフラの維持・更新を効率的に進める観点から、Park-PFIと同様の枠組みについて河川、港湾等、他のインフラ分野においても導入するための具体的な準備を行う。さらに、国立公園においても、自然公園法の公園事業制度の活用や直轄施設の民間開放等の官民連携の取組を拡充強化する。（令和4年度開始）＜国土交通省、環境省、内閣府、関係省庁＞

民間資金を活用したインフラの再整備

- 都市公園の整備にあたり、飲食店、売店等を設置する民間事業者が、収益の一部を活用して周辺の園路、広場等の公共施設を整備することを公募要件とするPark-PFIが平成29年の都市公園法改正により導入。
- 地域のにぎわい創出を図りつつ、民間資金を活用したインフラの維持・更新を効率的に進める観点から、Park-PFIの枠組みを他のインフラ分野においても導入することを検討すべき。

公募設置管理制度 (Park-PFI) の特徴

- 都市公園において飲食店、売店等の設置又は管理を行う民間事業者を、公募により選定する手続き
- 事業者が設置する施設から得られる収益を公園整備に還元することを条件に、事業者には都市公園法の特例措置がインセンティブとして適用される



民間事業者に対する特例措置

- ① 設置管理許可の期間は最長10年 → 20年まで延長可能
- ② 建ぺい率原則2% → 最大12%まで引上げ
- ③ 自転車駐車場や看板・広告塔を占用物件として設置可能

(出典) 国土交通省資料を基に作成

他のインフラ分野における民間活用事例

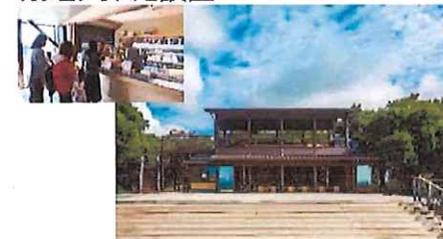
川沿いにオープンカフェを設置



臨港地区にグランピングテント・BBQ設備を設置



国立公園内の展望台再整備と併せてカフェテラスを設置

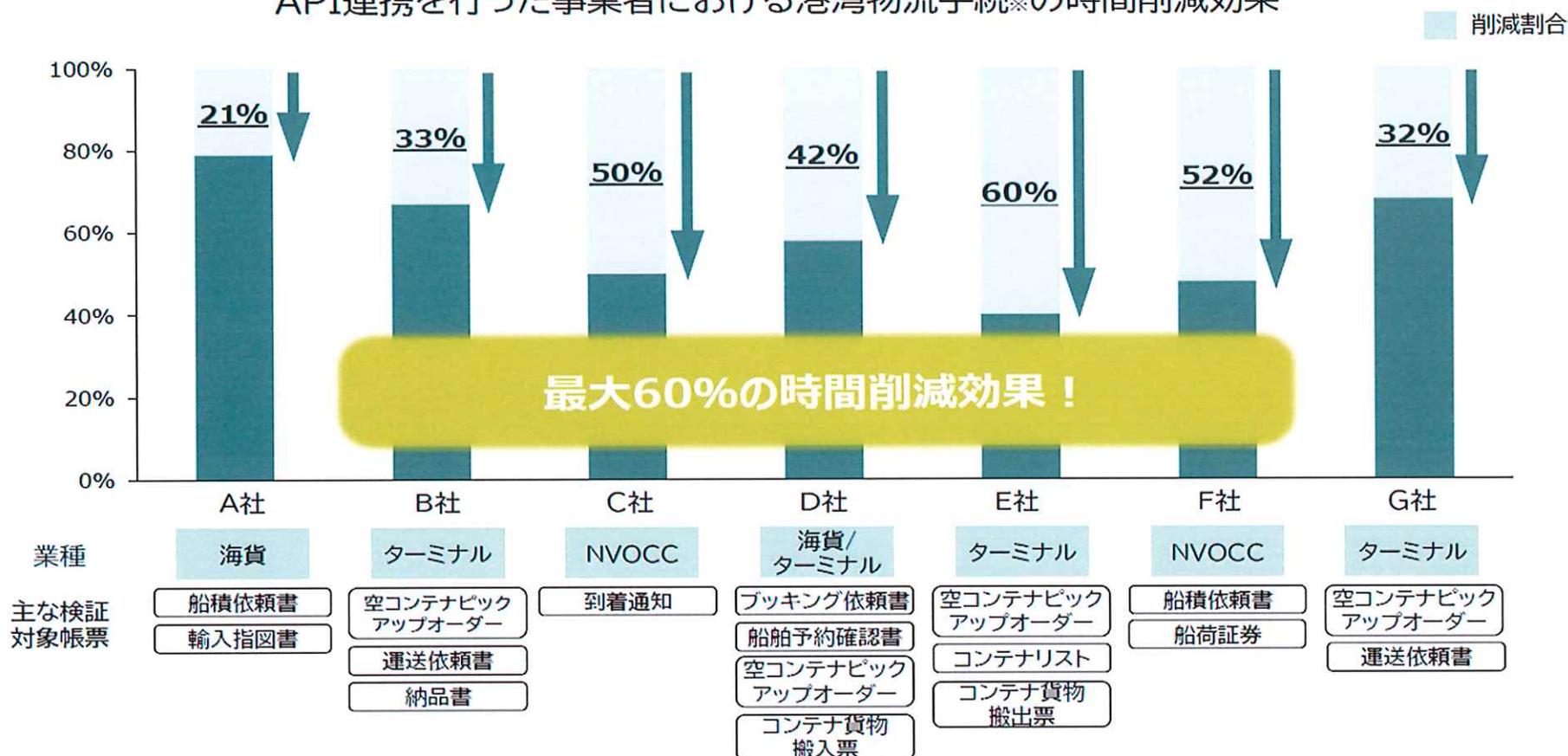


Cyber Portの利用による時間削減効果



物流手続にかかる時間を最大60%削減できることを実証事業で確認

API連携を行った事業者における港湾物流手続※の時間削減効果



※書類の作成・送信、データの取得・再入力、問い合わせ等